高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：北海道）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位） 非木造 現状 全棟数 A	耐震性がない棟数 B	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数 C	左記のうち、Is値0.3未満の棟数 D	耐震化率 E=(A−B)/A	非木造 耐震化の推移 耐震性がない棟数（2016.4.1現在） F	耐震性がない棟数（2017.4.1現在） G	耐震性がない棟数（2018.4.1現在） H	耐震性がない棟数（2019.4.1現在） I=B	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在） J	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在） K	耐震化率が100%となる年度 L	耐震化が遅れている理由（自由記載） M	木造 現状 全棟数 A'	耐震性がない棟数 B'	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数 C'	左記のうち、Is値0.7未満の棟数 D'	耐震化率 E'=(A'−B')/A'	構造体の耐震化の公表状況 建物ごとの耐震診断の公表状況 α	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況 β	屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位） 吊り天井を有する棟数 吊高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井 N=O+P	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 O	対策未実施の棟数（一部未実施含む） P	吊り天井を有していない棟数 Q=R+S	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数 R	対策未実施の棟数（一部未実施含む） S	左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位） 全学校数 T	耐震点検状況 耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策状況 耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
北海道	425	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%		—	8	8	0	418	418	0	195	195	195	100.0%	195	100.0%
札幌市	34	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	22	22	0	8	8	0	100.0%	0	0.0%
函館市	9	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	0	1	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
釧路市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
帯広市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
岩見沢市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	0	1	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
士別市	2	2	0	0	0.0%	2	2	2	2	2	2	未定	整備方針が決定していないため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
三笠市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
滝川市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
知内町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
奥尻町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
ニセコ町	3	0	0	0	100.0%	1	1	1	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
真狩村	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
留寿都村	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
南富良野町	2	2	2	0	0.0%	2	2	2	2	2	2	未定	他の事業を優先的に進めざるを得ないため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	0	0.0%
剣淵町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
音威子府村	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
幌加内町	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	0	1	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
羽幌町	1	1	0	0	0.0%	1	1	1	1	1	1	2023年度中	他の公共施設との複合化に時間を要していたため。	1	1	0	0	0.0%	未公表	未実施	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
大空町	3	1	0	0	66.7%	1	1	1	1	1	1	未定	高校再編について協議をしているため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
壮瞥町	4	3	0	0	25.0%	3	3	3	3	3	3	未定	校舎移転問題等があり、調整に時間を要しているため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
日高町	2	1	0	0	50.0%	1	1	1	1	1	1	未定	町民等の利用団体との調整完了後、取り壊し予定のため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
えりも町	3	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
士幌町	15	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	0	1	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
浜中町	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
中標津町	5	3	0	0	40.0%	3	3	3	3	3	2	未定	他の施策を優先的に進めざるを得ないため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	553	13	2	0	97.6%	14	14	14	13	13	12			3	1	0	0	66.7%			12	8	4	467	460	7	227	227	217	100.0%	216	95.2%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：青森県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
青森県	438	0	0	0	100.0%	6	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	160	160	0	59	59	2	100.0%	1	1.7%
五所川原市	0	0	0	0	—	2	2	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0	—
合計	438	0	0	0	100.0%	8	2	0	0	0	0			0	0	0	0	—			0	0	0	160	160	0	59	59	2	100.0%	1	1.7%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岩手県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																
	現状					耐震化の推移								現状																
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
岩手県	378	16	13	0	95.8%	44	34	25	16	10	3	未定	今後の施設利用について検討しているため。	24	1	0	0	95.8%	未公表	未実施	28	0	28	118	118	0	64	64	64	100.0%	64	100.0%
盛岡市	13	1	1	0	92.3%	4	4	1	1	1	1	未定	耐震化の整備方針について、現在、財政部局と調整中のため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	3	0	3	2	0	2	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	391	17	14	0	95.7%	48	38	26	17	11	4			24	1	0	0	95.8%			31	0	31	120	118	2	65	65	65	100.0%	64	98.5%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：宮城県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E'=(A'−B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	W=U/T 耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	Y=X/T 耐震対策実施率
宮城県	533	6	0	0	98.9%	16	16	16	6	6	6	未定	事業の平準化を図る必要があったため。	0	0	0	0	―	未公表	未実施	43	23	20	137	137	0	69	69	69	100.0%	69	100.0%
仙台市	44	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	―	―	0	0	0	0	―		―	4	4	0	13	13	0	5	5	0	100.0%	0	0.0%
石巻市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	―	―	0	0	0	0	―		―	0	0	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	582	6	0	0	99.0%	16	16	16	6	6	6			0	0	0	0	―			47	27	20	152	151	1	75	75	70	100.0%	69	92.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：秋田県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
秋田県	368	0	0	0	100.0%	16	2	0	0	0	0	—	—	19	0	0	0	100.0%		—	30	4	26	86	0	86	47	47	47	100.0%	47	100.0%
秋田市	16	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	6	6	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
合計	384	0	0	0	100.0%	16	2	0	0	0	0			19	0	0	0	100.0%			30	4	26	92	6	86	49	49	47	100.0%	47	95.9%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山形県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
山形県	308	8	7	3	97.4%	16	10	10	8	8	7	2023年度中	学校数が多く、事業の平準化を図り耐震化を進めてきたため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	1	1	0	125	125	0	46	46	46	100.0%	20	43.5%
山形市	14	9	9	2	35.7%	9	9	9	9	9	9	2021年度中	改築に必要な用地確保に時間を要したため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	2	0	2	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	322	17	16	5	94.7%	25	19	19	17	17	16			0	0	0	0	—			3	1	2	126	126	0	47	47	46	100.0%	20	42.6%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
福島県	711	0	0	0	100.0%	43	5	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%		—	9	0	9	218	60	158	83	83	1	100.0%	1	1.2%
合計	711	0	0	0	100.0%	43	5	0	0	0	0			4	0	0	0	100.0%			9	0	9	218	60	158	83	83	1	100.0%	1	1.2%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：茨城県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
茨城県	559	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	38	38	0	200	200	0	98	98	98	100.0%	14	14.3%
合計	559	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			38	38	0	200	200	0	98	98	98	100.0%	14	14.3%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：栃木県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
栃木県	672	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	167	167	0	60	60	0	100.0%	0	0.0%
合計	672	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			1	0	0	0	100.0%			0	0	0	167	167	0	60	60	0	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：群馬県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
群馬県	798	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%		—	9	9	0	134	77	57	62	62	0	100.0%	0	0.0%
前橋市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	2	0	2	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
高崎市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
桐生市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	0	2	1	1	1	100.0%	0	0.0%
伊勢崎市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
太田市	11	1	1	1	90.9%	1	1	1	1	1	1	2021年度中	武道場改築に向けた用地拡張に時間を要したため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	2	0	2	1	1	1	100.0%	1	100.0%
利根沼田学校組合	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	843	1	1	1	99.9%	1	1	1	1	1	1			4	0	0	0	100.0%			11	9	2	145	84	61	68	68	6	100.0%	4	5.9%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：埼玉県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 天井高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
埼玉県	1,038	74	16	9	92.9%	0	0	89	74	69	52	未定	用途、使用頻度等から優先順位をつけて取り組んでいるため。	4	1	1	1	75.0%	公表済	未実施	2	2	0	463	463	0	139	139	0	100.0%	0	0.0%
さいたま市	34	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	―	―	0	0	0	0	―		―	2	2	0	6	6	0	4	4	0	100.0%	0	0.0%
川越市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	―	―	0	0	0	0	―		―	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
川口市	3	1	0	0	66.7%	15	15	1	1	1	0	2020年度中	当初は解体予定であった体育館を計画の見直しにより、耐震化して使用することとなったため。	0	0	0	0	―	公表済	未実施	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	1,082	75	16	9	93.1%	15	15	90	75	70	52			4	1	1	1	75.0%			4	4	0	472	472	0	145	145	1	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：千葉県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
千葉県	689	0	0	0	100.0%	9	0	0	0	0	0	—	—	3	2	1	1	33.3%		—	62	1	61	185	180	5	122	122	50	100.0%	26	21.3%
千葉市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	3	3	0	2	2	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
銚子市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	3	0	3	1	1	1	100.0%	0	0.0%
船橋市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	3	1	2	1	1	1	100.0%	1	100.0%
松戸市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	0	1	1	1	0	100.0%	0	0.0%
習志野市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	2	2	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
柏市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	2	2	0	3	3	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	756	0	0	0	100.0%	9	0	0	0	0	0			3	2	1	1	33.3%			69	8	61	200	189	11	129	128	53	99.2%	28	21.7%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：東京都）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
東京都	1,728	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	101	7	94	401	401	0	189	189	4	100.0%	4	2.1%
千代田区	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	3	3	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	1,730	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			104	10	94	401	401	0	190	190	5	100.0%	5	2.6%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：神奈川県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
神奈川県	785	182	182	45	76.8%	231	209	199	182	168	139	2023年度中	これまでの間、大規模補強が必要な校舎の耐震化を優先的に進めており、本県は耐震対策が必要な学校の数も多く、工事の際は、仮設校舎をつくり、長寿命化のための老朽化対策を併せて実施していることから、耐震対策の完了までに時間がかかっているため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	10	10	0	292	292	0	144	144	144	100.0%	96	66.7%
横浜市	66	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	9	0	9	9	9	0	100.0%	0	0.0%
川崎市	21	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	6	6	0	5	2	2	40.0%	2	40.0%
横須賀市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	879	182	182	45	79.3%	231	209	199	182	168	139			0	0	0	0	—			11	11	0	309	299	10	159	156	147	98.1%	99	62.3%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：新潟県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況：耐震点検実施校数	耐震点検状況：うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検状況：耐震点検実施率	耐震対策状況：耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策状況：耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
新潟県	631	18	17	6	97.1%	94	68	45	18	0	0	2019年度中	耐震化を優先して進めているが、学校数が多く、完了に時間を要するため。	9	0	0	0	100.0%	公表済	未実施	20	9	11	260	260	0	84	84	0	100.0%	0	0.0%
新潟市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	―	―	0	0	0	0	―		―	1	1	0	5	5	0	3	3	0	100.0%	0	0.0%
合計	636	18	17	6	97.2%	94	68	45	18	0	0			9	0	0	0	100.0%			21	10	11	265	265	0	87	87	0	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：富山県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
富山県	320	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	17	2	15	101	101	0	43	43	43	100.0%	12	27.9%
合計	320	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			17	2	15	101	101	0	43	43	43	100.0%	12	27.9%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：石川県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 天高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
石川県	375	0	0	0	100.0%	13	1	0	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%		—	1	1	0	134	134	0	43	43	43	100.0%	43	100.0%
金沢市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
小松市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	401	0	0	0	100.0%	13	1	0	0	0	0			2	0	0	0	100.0%			1	1	0	139	139	0	45	45	44	100.0%	44	97.8%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福井県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
福井県	297	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	4	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	88	88	0	28	28	28	100.0%	28	100.0%
合計	297	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			4	0	0	0	100.0%			0	0	0	88	88	0	28	28	28	100.0%	28	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山梨県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
山梨県	218	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	78	78	0	29	29	8	100.0%	8	27.6%
甲府市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
北杜市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	233	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			0	0	0	80	80	0	31	31	10	100.0%	10	32.3%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：長野県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
長野県	998	9	9	5	99.1%	83	60	28	9	2	0	2020年度中	学校数が多く事業の平準化を図り、耐震化を進めるため。	0	0	0	0	―	公表済	未実施	0	0	0	209	209	0	79	79	79	100.0%	0	0.0%
長野市	11	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	―	―	0	0	0	0	―		―	2	2	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	1,009	9	9	5	99.1%	83	60	28	9	2	0			0	0	0	0	―			2	2	0	209	209	0	80	80	80	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岐阜県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
岐阜県	361	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	133	133	0	63	63	63	100.0%	63	100.0%
岐阜市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
関市	17	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	2	2	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
中津川市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	0	1	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	388	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			2	2	0	136	135	1	66	65	64	98.5%	64	97.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：静岡県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
静岡県	887	1	1	0	99.9%	0	0	0	1	1	0	2020年度中	建替えに当たり、改めて耐震診断したところ、基準を下回ったため。	2	0	0	0	100.0%	未公表	未実施	8	8	0	163	162	1	90	90	58	100.0%	58	64.4%
静岡市	21	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	2	0	2	4	4	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
浜松市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	4	4	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
沼津市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	0	1	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
富士市	4	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	925	1	1	0	99.9%	0	0	0	1	1	0			2	0	0	0	100.0%			12	9	3	173	172	1	95	95	60	100.0%	60	63.2%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：愛知県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
愛知県	1,153	0	0	0	100.0%	60	5	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	103	0	103	214	85	129	151	151	0	100.0%	0	0.0%
名古屋市	90	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	31	31	0	14	14	0	100.0%	0	0.0%
豊橋市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	1,245	0	0	0	100.0%	60	5	0	0	0	0			0	0	0	0	—			103	0	103	246	117	129	166	166	1	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：三重県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
三重県	731	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	―	―	2	1	1	0	50.0%		―	30	1	29	85	66	19	57	57	57	100.0%	17	29.8%
合計	731	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			2	1	1	0	50.0%			30	1	29	85	66	19	57	57	57	100.0%	17	29.8%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：滋賀県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Iw値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
滋賀県	467	0	0	0	100.0%	38	18	0	0	0	0	―	―	0	0	0	0	―		―	1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	23	50.0%
合計	467	0	0	0	100.0%	38	18	0	0	0	0			0	0	0	0	―			1	1	0	87	87	0	46	46	46	100.0%	23	50.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：京都府）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																													耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
京都府	535	0	0	0	100.0%	18	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	108	108	0	55	55	55	100.0%	0	0.0%
京都市	62	9	9	7	85.5%	36	15	8	9	9	8	未定	業者による耐震診断結果に不備があったため、また、耐震性のない棟を保有する学校を移転・再編し、新校を開校予定であるが、新校整備予定敷地内の各種調査の結果により、整備予定に変動が生じるため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	2	2	0	21	21	0	9	9	9	100.0%	9	100.0%
合計	597	9	9	7	98.5%	54	15	8	9	9	8			0	0	0	0	—			3	3	0	129	129	0	64	64	64	100.0%	9	14.1%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：大阪府）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
大阪府	1,124	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	154	154	0	135	135	0	100.0%	0	0.0%
大阪市	142	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	34	34	0	21	21	21	100.0%	21	100.0%
堺市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	3	3	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
岸和田市	11	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	4	3	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%
東大阪市	6	0	0	0	100.0%	4	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	1,296	0	0	0	100.0%	4	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			0	0	0	196	195	1	159	158	23	99.4%	22	13.8%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：兵庫県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
兵庫県	1,343	0	0	0	100.0%	56	23	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	6	6	0	188	188	0	129	129	0	100.0%	0	0.0%
神戸市	28	0	0	0	100.0%	19	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	18	18	0	8	8	8	100.0%	6	75.0%
姫路市	33	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	5	5	0	3	3	3	100.0%	3	100.0%
尼崎市	15	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	7	7	0	3	3	3	100.0%	0	0.0%
明石市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
西宮市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	2	2	0	2	2	0	2	2	0	100.0%	0	0.0%
伊丹市	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	1,452	0	0	0	100.0%	75	23	0	0	0	0			0	0	0	0	—			10	10	0	222	222	0	147	147	16	100.0%	11	7.5%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：奈良県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
奈良県	281	16	16	5	94.3%	50	37	29	16	6	5	2022年度中	学校全体の整備に係る検討に時間を要していたため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	2	0	2	71	66	5	33	33	0	100.0%	0	0.0%
奈良市	10	0	0	0	100.0%	2	1	1	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
大和高田市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
五條市	2	1	1	1	50.0%	1	1	1	1	1	1	未定	計画の策定が遅れているため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
山添村	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	299	17	17	6	94.3%	53	39	31	17	7	6			1	0	0	0	100.0%			3	1	2	73	68	5	37	37	1	100.0%	1	2.7%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：和歌山県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 吊高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200m²を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A'	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
和歌山県	362	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	2	2	0	84	60	24	36	36	36	100.0%	29	80.6%
和歌山市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
海南市	6	4	4	0	33.3%	4	4	4	4	4	4	未定	同校のあり方について、調査・研究中のため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	374	4	4	0	98.9%	4	4	4	4	4	4			0	0	0	0	—			4	3	1	84	60	24	38	37	37	97.4%	30	78.9%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：鳥取県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
鳥取県	212	0	0	0	100.0%	4	1	0	0	0	0	―	―	6	0	0	0	100.0%		―	0	0	0	55	55	0	24	24	24	100.0%	24	100.0%
合計	212	0	0	0	100.0%	4	1	0	0	0	0			6	0	0	0	100.0%			0	0	0	55	55	0	24	24	24	100.0%	24	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：島根県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況：耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策状況：耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
島根県	314	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	8	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	87	55	32	36	36	36	100.0%	36	100.0%
松江市	7	0	0	0	100.0%	2	1	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	0	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	321	0	0	0	100.0%	2	1	0	0	0	0			8	0	0	0	100.0%			0	0	0	88	55	33	37	37	37	100.0%	37	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：岡山県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
岡山県	629	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%		—	2	2	0	138	138	0	52	52	4	100.0%	1	1.9%
岡山市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	1	1	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
倉敷市	12	8	4	3	33.3%	8	8	8	8	8	8	未定	今後検討する市立高校の数育体制等の動向を見ながら進めているため。	3	3	0	0	0.0%	未公表	未実施	0	0	0	5	5	0	5	5	5	100.0%	2	40.0%
玉野市	9	0	0	0	100.0%	1	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	3	3	0	2	0	0	0.0%	0	0.0%
井原市	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
高梁市	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—	1	1	0	0	0.0%		—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	653	8	4	3	98.8%	9	8	8	8	8	8			6	4	0	0	33.3%			3	3	0	147	147	0	62	60	11	96.8%	4	6.5%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：広島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
広島県	956	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	9	0	0	0	100.0%		—	4	4	0	166	166	0	82	82	82	100.0%	33	40.2%
広島市	37	0	0	0	100.0%	3	3	3	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	7	3	4	16	16	0	9	9	0	100.0%	0	0.0%
呉市	11	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
尾道市	2	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
福山市	0	0	0	0	—	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	0	0	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	1,006	0	0	0	100.0%	5	3	3	0	0	0			9	0	0	0	100.0%			11	7	4	185	185	0	94	94	84	100.0%	35	37.2%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：山口県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 改高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
山口県	521	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	3	3	0	126	126	0	58	58	58	100.0%	0	0.0%
下関市	7	1	0	0	85.7%	2	1	1	1	1	1	未定	改築を検討中のため。	0	0	0	0	—	公表済	未実施	0	0	0	4	4	0	1	1	1	100.0%	0	0.0%
合計	528	1	0	0	99.8%	2	1	1	1	1	1			0	0	0	0	—			3	3	0	130	130	0	59	59	59	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：徳島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																													耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
徳島県	281	0	0	0	100.0%	12	11	11	0	0	0	—	—	2	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	55	55	0	33	33	33	100.0%	33	100.0%
徳島市	5	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	286	0	0	0	100.0%	12	11	11	0	0	0			2	0	0	0	100.0%			0	0	0	56	56	0	34	34	34	100.0%	34	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：香川県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
香川県	334	0	0	0	100.0%	17	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	3	0	3	82	82	0	29	29	29	100.0%	29	100.0%
高松市	12	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	3	1	2	2	0	2	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	346	0	0	0	100.0%	17	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			6	1	5	84	82	2	30	30	29	100.0%	29	96.7%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：愛媛県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
愛媛県	414	0	0	0	100.0%	34	16	0	0	0	0	—	—	7	0	0	0	100.0%		—	19	19	0	102	102	0	56	56	56	100.0%	38	67.9%
合計	414	0	0	0	100.0%	34	16	0	0	0	0			7	0	0	0	100.0%			19	19	0	102	102	0	56	56	56	100.0%	38	67.9%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：高知県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
高知県	325	0	0	0	100.0%	18	1	1	0	0	0	—	—	3	0	0	0	100.0%		—	7	7	0	45	44	1	35	35	35	100.0%	19	54.3%
高知市	10	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	4	0	4	1	1	0	100.0%	0	0.0%
合計	335	0	0	0	100.0%	18	1	1	0	0	0			3	0	0	0	100.0%			7	7	0	49	44	5	36	36	35	100.0%	19	52.8%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：福岡県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
福岡県	1,261	0	0	0	100.0%	13	7	2	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	4	4	0	327	327	0	94	94	0	100.0%	0	0.0%
北九州市	9	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	4	4	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
福岡市	36	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	6	6	0	3	3	0	4	2	2	50.0%	0	0.0%
久留米市	13	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	4	4	0	2	2	2	100.0%	1	50.0%
嘉麻市	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	0	0	0	1	1	0	100.0%	0	0.0%
鞍手町	1	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
百笑高等学校組合	8	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
福岡県小中高等学校組合	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,335	0	0	0	100.0%	13	7	2	0	0	0			0	0	0	0	—			10	10	0	342	341	1	105	101	5	96.2%	2	1.9%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：佐賀県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造														木造																	
	現状					耐震化の推移									現状																	
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況：耐震点検実施校数	耐震点検状況：うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検状況：耐震点検実施率	耐震対策状況：耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策状況：耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
佐賀県	300	2	2	2	99.3%	2	2	2	2	2	2	2021年度中	開発協議等の遅れにより、完了（移転）予定が2021年度となっているため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	24	23	1	58	58	0	36	36	0	100.0%	0	0.0%
合計	300	2	2	2	99.3%	2	2	2	2	2	2			0	0	0	0	—			24	23	1	58	58	0	36	36	0	100.0%	0	0.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：長崎県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
長崎県	518	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	14	14	0	108	108	0	56	56	56	100.0%	56	100.0%
長崎市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	525	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	—			14	14	0	110	110	0	57	57	57	100.0%	57	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：熊本県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
熊本県	786	0	0	0	100.0%	7	0	0	0	0	0	—	—	9	0	0	0	100.0%		—	1	1	0	121	121	0	50	50	50	100.0%	49	98.0%
熊本市	14	0	0	0	100.0%	2	2	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	3	3	0	2	2	2	100.0%	2	100.0%
合計	800	0	0	0	100.0%	9	2	0	0	0	0			9	0	0	0	100.0%			1	1	0	124	124	0	52	52	52	100.0%	51	98.1%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：大分県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
大分県	392	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	6	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	132	132	0	41	41	41	100.0%	41	100.0%
別府市	0	0	0	0	—	5	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	–	0	–
合計	392	0	0	0	100.0%	5	0	0	0	0	0			6	0	0	0	100.0%			0	0	0	132	132	0	41	41	41	100.0%	41	100.0%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：宮崎県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
宮崎県	491	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	1	0	0	0	100.0%		—	1	1	0	74	74	0	39	39	39	100.0%	27	69.2%
合計	491	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0			1	0	0	0	100.0%			1	1	0	74	74	0	39	39	39	100.0%	27	69.2%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：鹿児島県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																			構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																		
	現状					耐震化の推移								現状																		
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率		建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 改高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	耐震点検実施校数 U	うち、学校設置者による点検実施校数 V	耐震点検実施率 W=U/T	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数 X	耐震対策実施率 Y=X/T
鹿児島県	579	0	0	0	100.0%	2	0	0	0	0	0	—	—	9	0	0	0	100.0%		—	0	0	0	117	117	0	61	61	28	100.0%	27	44.3%
鹿児島市	37	1	0	0	97.3%	0	0	0	1	1	1	未定	未耐震の建物の捉え方に齟齬があり、H30年度に耐震化が必要な建物を新たに把握したため。	0	0	0	0	—	未公表	未実施	0	0	0	8	8	0	3	3	2	100.0%	2	66.7%
鹿屋市	4	2	2	0	50.0%	3	3	3	2	0	0	2019年度中	改築、耐震補強等整備方針の検討に時間を要したため。	0	0	0	0	—	公表済	実施済	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
出水市	7	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	0	2	1	0	0	0.0%	0	0.0%
指宿市	6	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0.0%	0	0.0%
霧島市	14	0	0	0	100.0%	0	0	0	0	0	0	—	—	0	0	0	0	—		—	0	0	0	2	1	1	1	1	1	100.0%	1	100.0%
合計	647	3	2	0	99.5%	5	3	3	3	1	1			9	0	0	0	100.0%			0	0	0	132	129	3	68	65	31	95.6%	30	44.1%

高等学校

公立高等学校の耐震改修状況の調査結果について（設置者別：沖縄県）

2019年4月1日現在

設置者名	構造体の耐震化（棟単位）																		構造体の耐震化の公表状況		屋内運動場等（屋体・武道場・講堂・屋内プール）で下記のいずれかに該当するものの落下防止対策 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井（棟単位）						左記以外の非構造部材の耐震点検・耐震対策（学校単位）					
	非木造													木造																
	現状					耐震化の推移								現状																
	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.3未満の棟数	耐震化率	耐震性がない棟数（2016.4.1現在）	耐震性がない棟数（2017.4.1現在）	耐震性がない棟数（2018.4.1現在）	耐震性がない棟数（2019.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2020.4.1現在）	耐震性がない棟数（見込み）（2021.4.1現在）	耐震化率が100%となる年度	耐震化が遅れている理由（自由記載）	全棟数	耐震性がない棟数	耐震性がない建物の中で、第二次診断等実施済棟数	左記のうち、Is値0.7未満の棟数	耐震化率	建物ごとの耐震診断の公表状況	耐震性がない建物について保護者や地域住民への説明状況	吊り天井を有する棟数 ※高さが6mを超える天井または、水平投影面積が200㎡を超える天井	吊り天井・照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	吊り天井を有していない棟数	照明・バスケットゴールの全ての落下防止対策実施済み棟数	対策未実施の棟数（一部未実施含む）	全学校数	耐震点検状況			耐震対策状況	
																												耐震点検実施校数	うち、学校設置者による点検実施校数	耐震点検実施率	耐震対策不要又は耐震対策実施済みの学校数	耐震対策実施率
	A	B	C	D	E=(A−B)/A	F	G	H	I=B	J	K	L	M	A'	B'	C'	D'	E=(A'−B')/A	α	β	N=O+P	O	P	Q=R+S	R	S	T	U	V	W=U/T	X	Y=X/T
沖縄県	533	8	8	2	98.5%	13	9	9	8	8	5	2022年度中	不測の事態により改築工事のスケジュールに変更が生じたため。	0	0	0	0	―	未公表	未実施	0	0	0	127	127	0	60	60	60	100.0%	59	98.3%
合計	533	8	8	2	98.5%	13	9	9	8	8	5			0	0	0	0	―			0	0	0	127	127	0	60	60	60	100.0%	59	98.3%